

矢表面保護効果の検証

ス
プ
レ
ー
な
し



週
2
回
ス
プ
レ
ー

(事例：4ヵ月間使用)

- カーボン矢の事例ですが、ジュラルミン矢の塗装面にも同等の効果があります。
- 竹矢は現在検証中です。

守矢くん使用上の注意点

- 近くに火の気がなく、風通しや換気の良い屋外などの場所で使用してください。
- スプレーする際は、人や他の物にかからないように注意してください。
- 缶を逆さにした状態では、通常のスプレーはできません。
- ノズル詰まりの原因となるため、逆さまに保管しないでください。
- 矢の表面保護の用途以外には使用しないでください。
- 矢の表面に油分や汚れが残っていると十分な性能を発揮できないことがあります。
- 高圧ガスを使用した可燃性の製品のため、航空機への持ち込みや航空便による運送はできません。

お近くの弓道具販売店でご購入下さい。

メーカー希望小売価格
1本：2,000円＋消費税

矢の表面保護塗料

守矢くん



有限会社 脇田

神戸市中央区港島南町7丁目2-11

「守矢くん」とは…






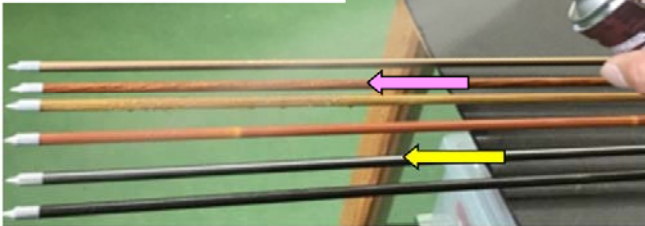
矢の表面保護塗料

です。

「守矢くん」は小さなスプレー缶に入った透明塗料で、矢が新しいうちに矢の先端から約20cmの範囲へ、1週間に1～2回の頻度でスプレーして頂くと、矢が安土に刺さった時の摩擦によって表面の塗料が削れて下地が見える問題を解決できます。

あなたの大切な矢を守ります！

「守矢くん」取扱説明書

矢3本毎に塗付する場合	矢6本毎に塗付する場合
①近くに火の気がなく、風通しや換気の良い屋外などの場所で使用してください。	
②矢の先端から20cm程度の汚れを落とします。水拭きしたときは乾燥してください。	
③矢の先端から30cm程度の位置で、3本の矢がほぼ等間隔になる様に持ちます。 	③テーブルの上に4つ折りにしたタオルなどを置き、矢の先端から30cm程度が出る様に並べます。 
④「守矢くん」のスプレー缶を、上下に数回振ってください。カラカラと音がして、缶の中の透明塗料が均一になります。	
⑤手の平が見える方向から20～30cm離して、矢の先端から20cm程度に向けて、「守矢くん」をサッと1回スプレーします。長くスプレーすると、塗料が出すぎて矢から垂れるので注意してください。 	⑤矢の斜め上から20～30cm離して、矢の先端から20cm程度の部分に向けて、「守矢くん」をサツ・サツと2回スプレーします。長くスプレーすると、塗料が出すぎて矢から垂れるので注意してください。 
⑥矢を持ったまま手首を返して、手の甲が見える方向から20～30cm離して、矢の先端から20cm程度に向けて、「守矢くん」をサッと1回スプレーします。 	⑥矢を180度回転させ上下を変えて、反対側にも同じ様に「守矢くん」をサツ・サツと2回スプレーします。 
⑦矢同士が接触しない間隔をあけた状態で、夏は10分、春・秋は20分、冬は30分程度放置して乾燥します。その後、矢箱や矢筒などに保管して、翌日以降にご使用ください。	
⑧使用後の「守矢くん」は、ノズル詰まりを防止するため、缶を逆さにして一吹きスプレーし、ノズルを拭いてフタをしてください。	